

### 第3回 運転保守指針検討会 議事録

1. 開催日時： 2023年9月1日（金）10：00～11：50
2. 開催場所： 一般社団法人 日本電気協会 4階 A会議室（Web 併用会議）
3. 出席者： （順不同，敬称略）  
出席委員：松澤主査(東京電力 HD)\*1，米澤副主査(日本原子力発電)，池田(関西電力)，  
大塚(北陸電力)，大野(日立 GE ニュークリア・エナジー)，奥川(東北電力)，椎塚(三菱重工業)，  
鈴木(中部電力)，関(九州電力)，中川(四国電力)，宮道(中国電力) (計11名)  
代理出席：なし (計0名)  
欠席委員：峯村(東芝エネルギーシステムズ)，渡辺(北海道電力) (計2名)  
説明者：牧原(東京電力 HD) (計1名)  
オブザーバ：なし (計0名)  
事務局：梅津，景浦，田邊(日本電気協会) (計3名)  
\*1：議題(2)より主査に選任。

#### 4. 配布資料

資料 No.3(1)-1	原子力規格委員会 運転・保守分科会 運転保守指針検討会 委員名簿
資料 No.3(1)-2	原子力規格委員会 運転・保守分科会 運転保守指針検討会 委員名簿 (日程調整)
資料 No.3(2)	第2回 運転保守指針検討会 議事録 (案)
資料 No.3(3)-1	JEAG4803 対応方針案の方向性 (案)
資料 No.3(3)-2	JEAG4803 廃止にあたっての状況整理
資料 No.3(3)-3	「JEAG4803-1999 軽水型原子力発電所の運転保守指針」検討会スケジュール (案)

#### 5. 議事

事務局より，本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことの周知徹底が行われた後，副主査の開催挨拶があり，その後議事が進められた。

##### (1) 代理出席者，委員定足数，常時参加者，説明者，オブザーバ，配付資料の確認

事務局より，出席委員数は現時点で11名で，分科会規約第13条（検討会）第15項の決議に必要な委員総数の3分の2以上の出席を満たしていることが確認された。また，事務局より，説明者1名の紹介の後，後配布資料の確認があった。

##### (2) 主査選任について

事務局より，牧原主査が退任したことに伴い，分科会規約第13条（検討会）第3項に基づき主査候補の推薦をお願いするとの発言があった。米澤副主査より，東京電力HDの松澤委員を主査として推薦するとの発言があり，その他の推薦がなかったため，松澤委員の主査選任について，分科会規約第

13条（検討会）第15項に基づく決議の結果、5分の4以上の賛成で承認された。その後松澤新主査より挨拶があった。

### (3) 前回議事録の確認

事務局より、資料No.3(2)に基づき前回議事録の紹介があり、正式議事録にすることについて分科会規約第13条（検討会）第15項に基づく決議の結果、特にコメントはなく5分の4以上の賛成で承認された。

### (4) JEAG4803の扱いにかかる対応方針について

主査より、資料 No.3(3)シリーズに基づき、JEAG4803 の扱いにかかる対応方針について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 内容についてはこの資料の通りと思う。運転・保守分科会に報告するという説明であったが、この資料に肉付けしていきということではなく、分科会に諮っていく資料を本検討会で別途作成していくということで宜しいか。
- 次回の運転・保守分科会では、本検討会として方針をこの資料で説明するつもりである。実際に JEAG4803 を廃止するにあたり、その見解とか、資料をどうするかということは別途作成し、後で説明するスケジュールについても、資料については別のものを作成し、分科会に上程していくというふうに考えている。
- ・ 昨年12月、本検討会が出来る前の JEAG4803 方針検討タスクの報告書を分科会に説明しているが、その説明との不整合や重複がないかということに心配している。
- 12月のタスクの報告書と次の分科会に対する報告については、整合を取らないといけないと考えている。
- ・ 先程の質問のように、タスクとして分科会に報告されているのは、指摘の通り。新たに発足した本検討会は何をしていくのかという報告を、分科会にしていけないかと思っており、重複はあるかもしれないが、立場を変えて報告していくことについては意味があると思っている。分科会に検討会としてミッションを報告することは枠組みを明確化することということ。
- ・ タスクと検討会で組織としては変わるが、取り組む方向性は変わってはいけないと思うので、その整合性は図っていきたいと考える。
- ・ ASME O&M について、JEAG4803 方針検討タスクのミッションではなかったというのが私の認識。本検討会で JEAG4803 を廃止する時に、必要があれば、ASME O&M を改めて確認することになるかと思っている。今の時点では ASME O&M を確認するのかわからないのかについてはグレーな状態であると考えている。
- ・ 今の指摘を踏まえると、本検討会では JEAG4803 を廃止することに留め、ASME O&M の最新版を積極的に見に行くことは実施せず、言われた時には確認するというポジションであると思う。
- ・ そのようなスタンスで良いのではないかと思う。検討を進める中で必要であれば ASME O&M を確認するし、必要なければ見に行かないということで良いかと考える。

- ・ 先程の JEAG4803 方針検討タスクの報告を受けて、JEAG4803 廃止はこういう方向性であるということをもとめて報告することが、本検討会の中心となるものと考え。
  - ・ 事務局に確認だが、JEAG4803 を廃止するということで本検討会を進めて行くが、ASME O&M の確認の結果、JEAG4803 を存続するとなった時の計画立案等は、運転・保守分科会なのか、本検討会となるかを教えて欲しい。
- 事務局だが、本検討会で JEAG4803 を改定すべきということが出てきた場合には、本検討会で改定に向けた検討を進めていくのが自然であるかと考える。
- ・ 検討会として JEAG4803 を廃止する方向で動いたものの、改定ということになる可能性もあると思うが、1999 年版は廃止すると言い切り、必要があれば新しく検討する方向としたいと思っている。
  - ・ 方針としては、検討会でも JEAG4803-廃止について明確にしていくということで、ASME O&M の確認については特に明確にせず、状況に応じて対応していくという方向性で整理して行きたいと考える。
  - ・ 今回の JEAG4803 の扱いに関する対応方針を原子力規格委員会まで報告するかについては、運転・保守分科会 3 役に説明し、必要があれば報告する形にすれば良いかと考える。JEAG4803 方針検討タスクの報告については、運転・保守分科会までは報告されているが、原子力規格委員会までは報告されていないと伺っている。
  - ・ 事務局だが、JEAG4803 方針検討タスクの報告は運転・保守分科会まで。本検討会を立ち上げて JEAG4803 廃止について活動していくこと自体は、2023 年度活動計画において原子力規格委員会に報告されている。
  - ・ 10 月もしくは 11 月に開催される運転・保守分科会に活動方針を説明するが、その前に運転・保守分科会 3 役に説明を実施し、その時に原子力規格委員会への報告も伺うということで対応を進めていきたいと思う。分科会で承認を得られれば、検討会としての詳細にその中身を詰めていくというステージとなると思う。この時技術資料も含めるのか。
- 事務局だが、技術資料作成を並行して進めるのか等については、他の検討会で作成している技術資料の状況等を確認し、今後検討することでどうか。
- ・ JEAG4803 の廃止については、2025 年度とするが、検討会開催頻度について決まったものはあるのか。
- 事務局だが、検討会の開催頻度については、特に決まりはなく、基本的には必要に応じて開催することになる。分科会は原子力規格委員会に合わせて開催されるので、通常 3 ヶ月に 1 回実施される。
- ・ 検討会の進め方としても、さしあたりは、10 月または 11 月の分科会をターゲットとして、メールベースで意見を集約しつつ活動方針書を作成し、改めて検討会を開催する必要があるのであれば、開催したいと考える。それについては事務局側で決めて各委員に通知するということが良いか。
- 事務局だが、検討会開催については、主査、副主査及び事務局で相談して決めたいと考える。
- ・ 運転・保守分科会 3 役への事前説明については、主査、副主査及び事務局で対応ということで良いか。
- 事務局だが、分科会への事前説明について特に決まりは無いが、今回は、主査、副主査及び事務局で対応しようとする。

- ・ 事前説明については主査，副主査及び事務局で相談して決めようとする。これについては各委員に共有しながら進めたいと思う。各委員と役割分担できるものが有ればお願いしたいと考える。当面は運転・保守分科会への報告をターゲットとする。

(5) その他

- ・ 次回の運転・保守分科会については，10月末の開催となる。
- ・ 次々回の原子力規格委員会開催が12月20日となっている。
- ・ 次回検討会を開催するとすれば9月中か10月の下旬ぐらいと考えているので，調整の上詳細については各委員に連絡する。

以 上